

秋田県の帰化植物

阿部 裕紀子* 松田 義徳** 藤原 陸夫***

Naturalized Plants in Akita Prefecture

Yukiko Abe,* Yoshinori Matsuda** and Rikuo Fujiwara***

1 はじめに

日本における帰化植物の種類数は久内(1950)によると約500種とあるが、年々増加を続けてきており、清水(2003)では1,200種余と推定されている。秋田県においても、帰化植物は住宅地の周辺や耕作地、造成地はもとより、道路沿いを中心に奥山深く亜高山帯まで侵入している。また、低地の河原や海辺などの身近な植物の多くは帰化植物といっても過言でない状況にある。そのため帰化植物の情報は、地域のフロラおよび群落などの植物的自然や環境を理解する上で、重要な要素になってきている。

秋田県では、須藤(1975, 1976, 1977, 1978, 1979, 1984)によって多くの帰化植物が見出されている。藤原他(2002)による秋田県植物目録第10版には、帰化植物として338種類(種以下分類群を含む、以下同じ)が記録されている。また、帰化植物各種類の秋田県における具体的な分布については、藤原(2000)によって詳細に示されている。

本報告は、さらにその後の新しい知見やデータを追加し、秋田県で現在まで見出されている帰化植物の種類を記録し、分布状況等について若干の考察を行うものである。

2 方法

帰化植物は、国外からの侵入の年代や経路、定着の状態などにより、自然帰化植物、逸出帰化植物、仮生(住)帰化植物、予備帰化植物、史前帰化植物に区分されている(浅井1993)。

本報告では、秋田県内に野生の状態で生育している国外原産とされる植物を、史前帰化植物を除き、由来等に関わらず一括して帰化植物として扱った。なお原産地についての記載は省略した。

水平的分布の位置情報を表す座標系として、金

井(1972)のLocality Index(1:50,000地形図16等分画)を使用した。また、垂直分布状況を把握するため、調査地の海拔高度を記録した。秋田県のメッシュに関わる海拔高度は、0m台~約2,200m台までである。

採集された標本は、主に秋田県立博物館と長野県自然保護研究所(NAC)に保管している。

3 結果と考察

3-1. フロラ構成

秋田県にはLocality Indexのメッシュとして548が関わり、そのうち調査されたメッシュは、536である。したがって有効メッシュ率は、97.8%である。

収集された帰化植物のデータ数は、16,715件、64科、212属、334種、1亜種、16変種、6品種、計357種類を記録した(表1)。

科別では、イネ科(64種類)、キク科(60種類)が圧倒的に多く、次いでマメ科(22種類)、アブラナ科(21種類)、ナデシコ科(20種類)の順に多い。たとえば、三重県(太田1997)もほぼ同じような順位を示している。

表1. フロラ構成(藤原他2002, 一部改変)

		科	属	種	亜種	変種	品種	
シダ植物		0	0	0	0	0	0	
種子植物	裸子植物	3	3	3	0	0	0	
	被子植物	双子葉植物	50	162	252	1	10	4
		単子葉植物	11	47	79	0	6	2
計		64	212	334	1	16	6	
種以下分類群の計				357				

*秋田県立博物館 **秋田県立雄勝高等学校 ***長野県自然保護研究所

3-2. 帰化植物目録

帰化植物のデータを分類系順にまとめ、植物目録を作成した(資料1, 文末に記載)。植物目録には、全種について、図1の分布密度を参考に、

表2に示した10段階分布密度評価を付記してある。分布密度(%)は、分布メッシュ数/秋田県全メッシュ数(548)×100で算出したものである。

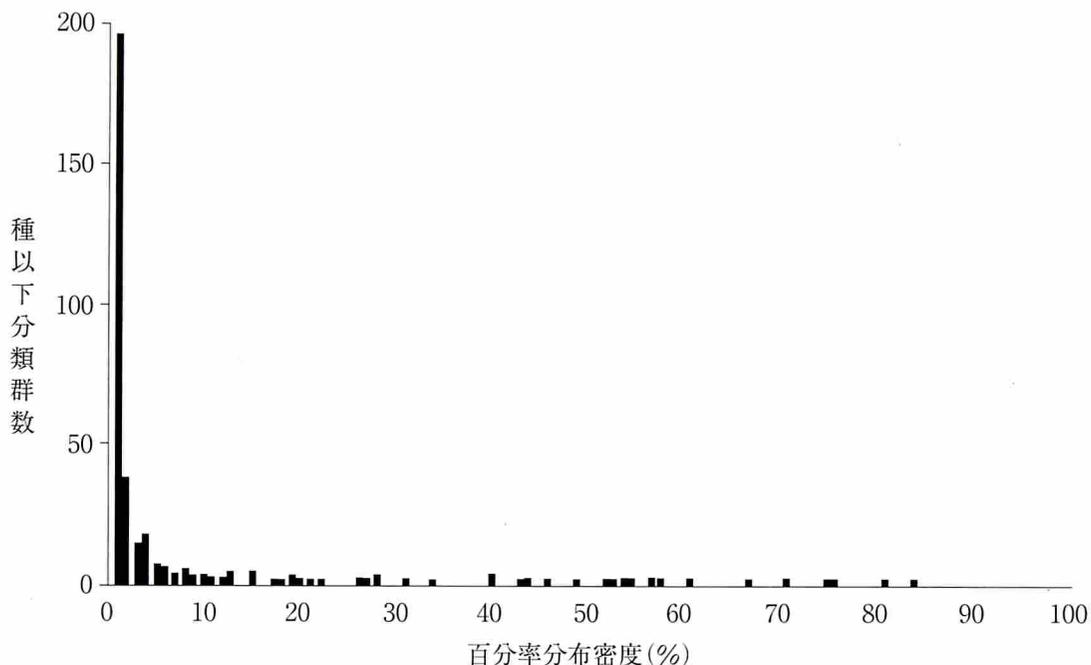


図1. 帰化植物分布密度のヒストグラム (藤原他2002, 一部改変)

表2. 帰化植物の10段階密度評価, 百分率密度, 種以下分類群数 (藤原他 2002, 一部改変)

(分類学的に軽微な差異による品種, および文献引用により標本等の確認がされていない植物については, 産地が特定できないため, 分布密度評価は省略されている.)

10段階密度評価	百分率密度(%)	種以下分類群数				
		シダ植物	裸子植物	双子葉植物	単子葉植物	計
01	~0.2	0	0	81	26	107
02	~0.4	0	0	28	9	37
03	~0.5	0	1	22	8	31
04	~0.9	0	1	19	6	26
05	~1.5	0	0	15	7	22
06	~2.4	0	1	19	4	24
07	~4.2	0	0	18	7	25
08	~9.7	0	0	20	7	27
09	~27.4	0	0	17	6	23
10	~83.9	0	0	17	6	23
		0	3	256	86	345

3-3. 種類数の推移

記録された年と種類数の推移をグラフに示した(図2)。1966年以降、37年間で約300種類の増加がみられる。これは、海外からの穀物、飼料、牧草、園芸植物や緑化植物などの導入等による種子の供給など、土地改変に伴う立地の攪乱、交通網の発達による分布の拡大等が考えられ、今後の増加が予測される。

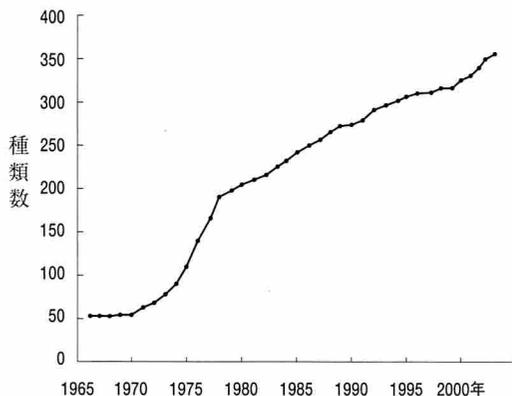


図2. 種類数の推移

3-4. 帰化率

一定地域のフロラにおける帰化植物の割合を示す帰化率は、 $\text{帰化植物} / (\text{在来植物} + \text{帰化植物}) \times 100$ の式で算出され、数値は自然攪乱の指標のひとつとして参考にされている。ただし、他地域と比較検討する際、分母や分類群の扱いに相違がある場合があり、注意する必要がある。

藤原他(2002)によれば、秋田県全体の帰化率は12.5%と計算されるが、現時点(2003年末)までの新しいデータを追加した結果、13.0%となった。

3-5. 「日本の侵略的外来種ワースト100」について

外来種ハンドブック(日本生態学会編 2002)の中に、生物多様性保全のために有効な外来種対策を実施するにあたり、外来種の中でも生態系や人間活動への影響が特に大きい「侵略的外来種」の社会的関心を喚起するために作成された「日本の侵略的外来種ワースト100」の仮のリストがある。

すでに日本で大きな影響が認められている種だ

けではなく、外国で大きな影響が知られているもの、生態的な特性から考えて大きな影響が予測できるものとして維管束植物では26種類が挙げられている。

この26種類のうち、秋田県に記録されている植物は、アレチウリ、イタチハギ、イチビ、オオアレチノギク、オオアワダチソウ、オオオナモミ、オオカナダモ、オオキンケイギク、オオブタクサ、オニウシノケグサ、外来種タンポポ種群、カモガヤ、キシノウブ、コカナダモ、シナダレスズメガヤ、セイトカアワダチソウ、ハリエンジュ、ハルザキヤマガラシ、ハルジオン、ヒメジョオン、ホテイアオイの21種類である。

ハリエンジュについて阿部(2002)は、秋田県沿岸部においてクロマツ林の植物社会学的植生調査を行っており、その組成表からは、ハリエンジュの常在度が約40%と計算される。秋田県のクロマツ林は、現在「松枯れ」が著しく進行しており、ハリエンジュの今後の分布動態が注目される。

他5種類のアカギ、オオフサモ、タチアウユキセンダングサ、ネバリノギク、ボタンウキクサは、秋田県においては現在、野生状態では未確認である。これらの原産地は主に熱帯や亜熱帯地方であり、日本においては、主に関東以南に帰化している。

3-6. 水平的分布状況

3-6-1. メッシュと種類数

種類数が最多のメッシュは、401395-22の123種類である。次いで401395-21の77種類である。この2メッシュは南北に連続しており、秋田市の市街地と秋田県の最大河川である雄物川の河口および海岸を含む地域である。

3-6-2. メッシュと帰化率

帰化植物の全県的な水平的分布状況をより相対的に把握するため、メッシュ毎の帰化率を4段階の記号で分布図に示した(図3)。

帰化率が最大のメッシュは、前項の2メッシュに近接する401395-12の31.1%で、このメッシュには、秋田港の一部と工場地帯が含まれている。

帰化率の高いメッシュは、帰化植物の種類数が

多いメッシュとほぼ一致する傾向を示しており、それらのメッシュには、都市部、八郎潟干拓地およびその周辺、沿岸部、大河川の中・下流域、主要国道沿線が含まれている。

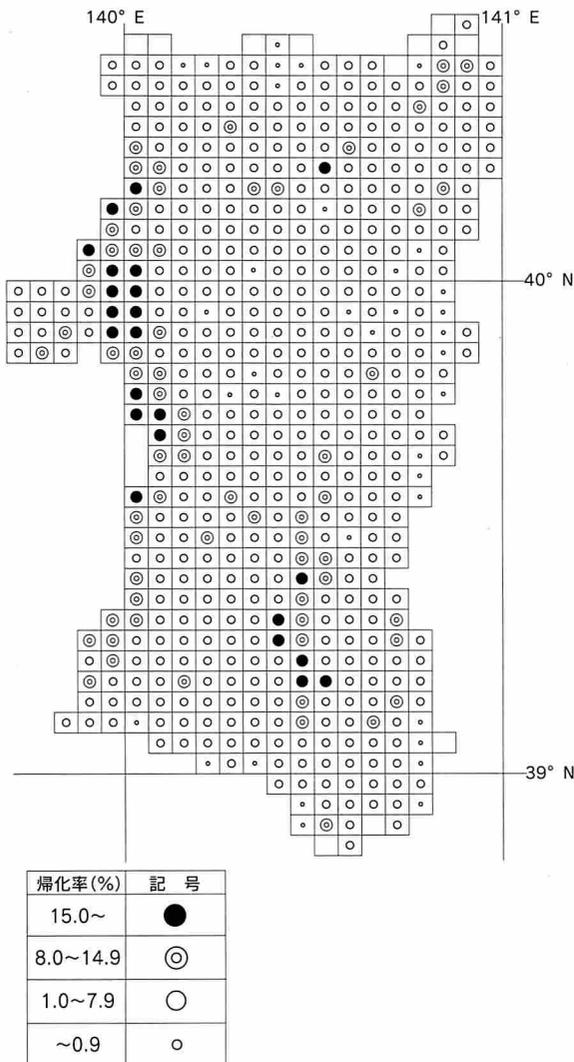


図3. 秋田県における帰化率の分布状況

3-6-3. 種類と分布メッシュ数

調査メッシュ数536のうち、分布しているメッシュ数が多い植物は、シロツメクサの459、ヒメジョオン441、エゾノギシギシ415、カモガヤ411、オニウシノケグサ390の順である。これらの植物は、全県の約70%以上のメッシュに分布しており、秋田県におけるもっとも普遍的な帰化植物といえる(表4)。

3-7. 垂直的分布状況

3-7-1. 高度毎の種類数

秋田県の垂直的な植生帯は、一般的に1,000m~1,100m付近がブナ林に代表される山地帯とオオシラビソ林に代表される亜高山帯の境界となり、1,400m~1,500m付近でハイマツ帯、あるいは高山草原状の群落に移行している。

高度100m毎にみられる帰化植物の種類数と割合を示した(表3)。

100m未満の地域に、227種類、帰化植物全体(357種類)の63.6%が分布している。この高度範囲は、秋田県においては、人口の大部分が集中する生活域である。

高度の上昇とともに種類数は減少していくが、亜高山の1,300m台まで分布している。また、データとしては残されていないが、1,500m付近のハイマツ帯まで、ヒメジョオンなどの生育が観察されている。

表3. 高度毎の種類数

高度(m)	種類数	割合(%)
1,300~1,399	1	0.3
1,200~1,299	6	1.7
1,100~1,199	2	0.6
1,000~1,099	9	2.5
900~999	27	7.6
800~899	21	5.9
700~799	39	10.9
600~699	36	10.1
500~599	50	14.0
400~499	87	24.4
300~399	69	19.3
200~299	98	27.5
100~199	118	33.1
0~99	227	63.6

3-7-2. 垂直分布と水平分布

分布メッシュ数の多い植物の中から、上位33種類の生育高度範囲を示した(表4)。

これらの多くは、0m台からおよそ1,000m~1,300mまで連続して見られ、水平的にも垂直的にも広布している植物と考えられる。カモガヤ、オニウシノケグサ、コヌカグサ、ナガハグサ、オオ

アワガエリ, ハリエンジュ, イタチハギ, シロツメクサなどは, 牧草や緑化植物としても広く用いられている。

4 要約

秋田県の帰化植物として, 64科, 212属, 334種, 1亜種, 16変種, 6品種, 計357種類(種以下分類群を含む)を記録し, その植物目録を作成した。

記録された年と推移をグラフに示した。1966年以降, 37年間で秋田県では約300種類が連続的に増加しており, 今後も増加傾向が続くことが示唆された。

秋田県全体における現時点の帰化率は, 13.0%である。帰化率も将来的な上昇が予測される。

「日本の侵略的外来種ワースト100」の維管束植物26種類のうち, 秋田県には21種類が分布しているが, 分布拡大など今後の動向や有害性に注目する必要がある。

水平分布において, メッシュ毎の種類数と帰化率はともに, 都市部, 八郎潟干拓地およびその周辺, 沿岸部, 大河川の中・下流域, 主要国道を含む地域が高い数値を示した。垂直分布においても人間の生活域でもある低海拔地に高い数値が集中している。

水平分布で分布メッシュ数の多い植物は, 垂直的にも広く生育していることを示した。

表4. 分布メッシュ数の多い種類の高度範囲

No.	植物名	分布メッシュ数	分布メッシュ率(%)	高度(m)
1	シロツメクサ	459	83.8	0~1,200
2	ヒメジョオン	441	80.5	0~1,300
3	エゾノギシギシ	415	75.7	0~1,200
4	カモガヤ	411	75.0	0~1,000
5	オニウシノケグサ	390	71.2	0~1,200
6	ヒメムカシヨモギ	371	67.7	0~1,000
7	アメリカセンダングサ	331	60.4	0~1,000
8	コヌカグサ	318	58.0	0~1,200
9	ハリエンジュ	315	57.5	0~900
10	メマツヨイグサ	300	54.7	0~900
11	オニノゲシ	297	54.2	0~900
12	ムラサキツメクサ	288	52.6	0~1,000
13	セイヨウタンポポ	282	51.5	0~900
14	ナガハグサ	265	48.4	0~1,000
15	ハルガヤ	251	45.8	0~900
16	コハコベ	240	43.8	0~900
17	ヒメスイバ	235	42.9	0~1,000
18	ダンドボロギク	219	40.0	0~700
19	シロザ	219	40.0	0~900
20	オオアワガエリ	219	40.0	0~1,000
21	オランダミミナグサ	185	33.8	0~800
22	オオハンゴンソウ	171	31.2	0~700
23	ヘラオオバコ	154	28.1	0~1,200
24	オオアワダチソウ	151	27.6	0~700
25	キリ	150	27.4	0~600
26	イタチハギ	149	27.2	0~900
27	ブタナ	140	25.5	0~1,200
28	ツルマンネングサ	119	21.7	0~400
29	ミヨウガ	112	20.4	0~400
30	ホソムギ	108	19.7	0~1,000
31	シナダレスズメガヤ	103	18.8	0~500
32	シソ	102	18.6	0~500
33	ブタクサ	100	18.2	0~800
以下略				

5 文献

- 阿部裕紀子. 2002. 秋田県のクロマツ植林の植生学的研究. 秋田県立博物館研究報告27: 1-18. (付表1). 秋田県立博物館.
- 秋田営林局. 1934. 管内国有林植物目録. 119pp. 秋田営林局.
- 浅井康宏. 1993. 緑の侵入者たち. 294pp. 朝日新聞社.
- 藤原陸夫. 1989. 秋田県植物目録 第2版. 65pp. 秋田植生研究会.
- . 1991. 秋田県植物目録 第3版. 165pp. 秋田植生研究会.
- . 1992. 秋田県植物目録 第4版. 167pp. 秋田植生研究会.
- . 1993. 秋田県植物目録 第5版. 179pp. 秋田植生研究会.
- . 1994. 秋田県植物目録 第6版. 90pp. 秋田植生研究会.
- . 1995. 秋田県植物目録 第7版. 81pp. 秋田植生研究会.
- . 1996. 秋田県植物目録 第8版. 186pp. 秋田植生研究会.
- . 2000. 秋田県植物分布図第2版. 秋田県環境と文化のむら協会.
- . 松田義徳・阿部裕紀子. 2000. 秋田県植物目録 第9版. 143pp. 秋田植生研究会.
- . ———. ———. 2002. 秋田県植物目録 第10版. 155pp. 秋田植生研究会.
- 久内清孝. 1950. 帰化植物. 272pp. 科学図書出版社.
- 神奈川県植物誌調査会編. 2001. 神奈川県植物誌 2001. 1580pp. 神奈川県立生命の星・地球博物館.
- 金井弘夫. 1972. 日本植物の分布型の研究 (3) 産地の表記法について. 植物研究雑誌47: 215-221. 津村研究所.
- 菊地卓弥. 1984. 植物採集記録17 帰化植物数種. 秋田自然史研究18: 19. 秋田自然史研究会.
- . 2001. 秋田県新産のイネ科植物—パケスカボ. 秋田自然史研究43: 9-10. 秋田自然史研究会.
- . 2002. 秋田県森吉町森吉地内の法面の帰化植物. 秋田自然史研究44: 1-4. 秋田自然史研究会.
- . 2002. 秋田県新産の帰化植物2種. 秋田自然史研究45: 12. 秋田自然史研究会.
- . 白沢芳一. 1994. 秋田県新産の帰化植物コテングクワガタについて. 秋田自然史研究30: 9. 秋田自然史研究会.
- . 豊島美津秋. 1997. 秋田県新産のイネ科植物3種. 秋田自然史研究34: 20-21. 秋田自然史研究会.
- . 2003. 秋田県八郎潟調整池の水生植物. 水草研究会誌79: 1-6. 水草研究会.
- 工藤茂美. 1975. 秋田県産として新たに記録したい植物. 秋田自然史研究3: 1. 秋田自然史研究会.
- . 1992. 秋田県新帰化植物ムラサキウマゴヤシ. 秋田自然史研究28: 61. 秋田自然史研究会.
- 米田博. 2001. フウロソウ科帰化植物の採集報告. 秋田自然史研究43: 1-2. 秋田自然史研究会.
- 望月陸夫. 1966. 秋田県男鹿半島の植物. 65pp. 北陸の植物の会.
- . 1972. 秋田県植物目録. 64pp. 北陸の植物の会.
- 村松七郎. 1932. 秋田県植物誌. 185pp. 秋田県師範学校郷土室.
- 日本生態学会 (編). 2002. 外来種ハンドブック. 390pp. 地人書館.
- 太田久次. 1997. 改訂三重県帰化植物誌. 246pp. ムツミ企画.
- 長田武正. 1972. 日本帰化植物図鑑. 254pp. 北隆館.
- . 1976. 原色日本帰化植物図鑑. 425pp. 保育社.
- 佐藤政一. 1977. 秋田県の帰化植物フロラに追加. 秋田自然史研究9: 18-19. 秋田自然史研究会.
- 清水建美 (編). 2003. 日本の帰化植物. 337pp. 平凡社.
- 須藤孝久. 1975. 秋田県の帰化植物概報. 秋田自然史研究4: 1-15. 秋田自然史研究会.
- . 1976. 秋田県の帰化植物概報 補遺 (1) 秋田自然史研究6: 1-4. 秋田自然史研究会.

- . 1977. 秋田県の帰化植物概報 補遺 (2). 秋田自然史研究 8 : 21-23. 秋田自然史研究会.
- . 1978. 秋田県の帰化植物概報 補遺 (3). 秋田自然史研究 10 : 11-14. 秋田自然史研究会.
- . 1979. 秋田県の帰化植物概報 補遺 (4). 秋田自然史研究 11 : 14-15. 秋田自然史研究会.
- . 1984. 秋田県の帰化植物概報 補遺 (5). 秋田自然史研究 18 : 10-12. 秋田自然史研究会.
- 太刀掛優. 1998. 帰化植物便覧. 306pp. 比婆科学教育振興会.
- 高田順. 1979. 秋田県フロラ資料 (5). 秋田自然史研究 11 : 20. 秋田自然史研究会.
- . 1981. 秋田県フロラ資料 (6). 秋田自然史研究 14 : 24. 秋田自然史研究会.
- . 1983. 植物採集報告 12. 秋田自然史研究 16 : 17. 秋田自然史研究会.
- . 1987. 秋田県の水生植物フロラ - 最近の知見 -. 秋田自然史研究 21 : 21. 秋田自然史研究会.
- . 1998. 秋田県フロラ資料 (12). 秋田自然史研究 36 : 20. 秋田自然史研究会.
- . 2002. 秋田県フロラ資料 (15). 秋田自然史研究 45 : 4. 秋田自然史研究会.
- . 堀井雄次郎. 1980. 秋田県冬師のフロラ. 秋田自然史研究 12 : 8. 秋田自然史研究会.
- 豊島美津秋. 2000. ラクスマンガマ (新称) の発見報告. 秋田自然史研究 41 : 10. 秋田自然史研究会.
- 梅田市美・小松朗. 2002. 秋田県新産の帰化植物. 秋田自然史研究 45 : 11. 秋田自然史研究会.

資料 1.

帰化植物目録

※ 和名の右側の数字は分布密度評価

分類学的に軽微な差異による品種, および文献引用により標本等の確認がされていない植物については, 産地が特定できないため, 分布密度評価は省略されている.

Spermatophyta 種子植物	
Gymnospermae 裸子植物	
Ginkgoaceae イチョウ科	
1. <i>Ginkgo biloba</i> L.	イチョウ 04
Pinaceae マツ科	
1. <i>Picea abies</i> H.Karst.	ドイツトウヒ 06
Taxodiaceae スギ科	
1. <i>Metasequoia glyptostroboides</i> Hu et W.C.Cheng	アケボノスギ 03
Angiospermae 被子植物	
Dicotyledoneae 双子葉植物	
Juglandaceae クルミ科	
1. <i>Juglans mandshurica</i> Maxim.	マンシュウゲルミ 02
2. <i>Juglans regia</i> L. var. <i>orientis</i> (Dode) Kitam.	カシゲルミ 02
Salicaceae ヤナギ科	
1. <i>Populus alba</i> L.	ウラジロハコヤナギ 04
2. <i>Populus nigra</i> L.	セイヨウハコヤナギ 07
3. <i>Salix matsudana</i> Koidz. var. <i>tortuosa</i> Vilm.	ウンリュウヤナギ 01
Urticaceae イラクサ科	
1. <i>Boehmeria nivea</i> (L.) Gaudich.	ナンバンカラムシ 05
Polygonaceae タデ科	
1. <i>Fagopyrum cymosum</i> Meisn.	シャクチリソバ 02
2. <i>Fagopyrum esculentum</i> Moench	ソバ 05
3. <i>Fallopia convolvulus</i> (L.) A.Löve	ソバカズラ 01
4. <i>Fallopia dumetorum</i> (L.) Holub	ツルタデ 06
5. <i>Persicaria orientalis</i> (L.) Spach	オオケタデ 06
6. <i>Pleuropterus multiflorus</i> (Thunb.) Turcz.	ツルドクダミ 01
7. <i>Polygonum arenastrum</i> Boreau	ハイミチヤナギ 06
8. <i>Rumex acetosella</i> L.	ヒメスイバ 10
9. <i>Rumex conglomeratus</i> Murray	アレチギシギシ
10. <i>Rumex crispus</i> L.	ナガバギシギシ 07
11. <i>Rumex obtusifolius</i> L.	エゾノギシギシ 10
Phytolaccaceae ヤマゴボウ科	
1. <i>Phytolacca americana</i> L.	ヨウシュヤマゴボウ 09
2. <i>Phytolacca esculenta</i> Van Houtte	ヤマゴボウ 07
Molluginaceae ザクロソウ科	
1. <i>Mollugo verticillata</i> L.	クルマバザクロソウ 06
Caryophyllaceae ナデシコ科	
1. <i>Cerastium glomeratum</i> Thuill.	オランダミミナグサ 10
2. <i>Dianthus armeria</i> L.	ノハラナデシコ 04
3. <i>Dianthus barbatus</i> L.	アメリカナデシコ 01
4. <i>Lychnis coronaria</i> (L.) Desr.	スイセンノウ 03
5. <i>Sagina procumbens</i> L.	アライトツメクサ 03
6. <i>Saponaria officinalis</i> L.	サボンソウ 02

7. <i>Silene alba</i> (Mill.) E.H.L.Krause	ヒロハノマンテマ	02
8. <i>Silene armeria</i> L.	ムシトリナデシコ	08
9. <i>Silene armeria</i> L. form. <i>albiflora</i> Sylvén	シロバナムシトリナデシコ	04
10. <i>Silene dichotoma</i> Ehrh.	ホザキマンテマ	03
11. <i>Silene gallica</i> L.	シロバナマンテマ	01
12. <i>Silene gallica</i> L. var. <i>quinquevulnera</i> (L.) Rohrb.	マンテマ	04
13. <i>Silene noctiflora</i> L.	ツキミセンノウ	01
14. <i>Silene vulgaris</i> (Moench) Garcke	シラタマソウ	01
15. <i>Spergula arvensis</i> L.	ノハラツメクサ	02
16. <i>Spergula arvensis</i> L. var. <i>sativa</i> Koch	オオツメクサ	
17. <i>Spergularia rubra</i> (L.) J. et C.Presl	ウスベニツメクサ	01
18. <i>Stellaria graminea</i> L.	カラフトホソバハコベ	02
19. <i>Stellaria media</i> (L.) Villars	コハコベ	10
20. <i>Vaccaria pyramidata</i> Medik.	ドウカンソウ	01
Chenopodiaceae アカザ科		
1. <i>Atriplex hastata</i> L.	ホコガタアカザ	03
2. <i>Chenopodium album</i> L.	シロザ	10
3. <i>Chenopodium album</i> L. var. <i>centrorubrum</i> Makino	アカザ	08
4. <i>Chenopodium ambrosioides</i> L.	アリタソウ	01
5. <i>Chenopodium ambrosioides</i> L. var. <i>anthelminticum</i> (L.) A.Gray	アメリカアリタソウ	01
6. <i>Chenopodium ambrosioides</i> L. var. <i>pubescens</i> (Makino) Makino	ケアリタソウ	08
7. <i>Chenopodium carinatum</i> R.Br.	ゴウシュウアリタソウ	04
8. <i>Chenopodium glaucum</i> L.	ウラジロアカザ	01
9. <i>Chenopodium serotinum</i> L.	コアカザ	04
10. <i>Kochia scoparia</i> (L.) Schrad.	ホウキギ	03
Amaranthaceae ヒユ科		
1. <i>Amaranthus arenicola</i> I.M. Johnst.	ヒメアオゲイトウ	02
2. <i>Amaranthus palmeri</i> S.Watson	オオホナガアオゲイトウ	03
3. <i>Amaranthus patulus</i> Bertol.	ホソアオゲイトウ	06
4. <i>Amaranthus retroflexus</i> L.	アオゲイトウ	05
5. <i>Amaranthus viridis</i> L.	ホナガイヌビユ	05
6. <i>Celosia argentea</i> L.	ノゲイトウ	01
7. <i>Celosia cristata</i> L.	ケイトウ	
Ranunculaceae キンポウゲ科		
1. <i>Anemone hupehensis</i> Lemoine var. <i>japonica</i> (Thunb. ex Murray) Bowles et Stearn	シュウメイギク	02
Berberidaceae メギ科		
1. <i>Mahonia japonica</i> (Thunb. ex Murray) DC.	ヒイラギナンテン	01
2. <i>Nandina domestica</i> Thunb.	ナンテン	02
Nymphaeaceae スイレン科		
1. <i>Cabomba caroliniana</i> A.Gray	ハゴロモモ	04
2. <i>Nelumbo nucifera</i> Gaertn.	ハス	06
Actinidiaceae マタタビ科		
1. <i>Actinidia chinensis</i> Planch.	オニマタタビ	03
Theaceae ツバキ科		
1. <i>Camellia sinensis</i> (L.) Kuntze	チャノキ	05
Guttiferae オトギリソウ科		
1. <i>Hypericum perforatum</i> L. var. <i>angustifolium</i> DC.	コゴメバオトギリ	04
Papaveraceae ケシ科		
1. <i>Papaver rhoeas</i> L.	ヒナゲシ	01

Capparidaceae フウチョウソウ科

1. *Cleome spinosa* L.

セイヨウフウチョウソウ 03

Cruciferae アブラナ科

1. *Armoracia rusticana* P.Gaertn.
2. *Barbarea vulgaris* R.Br.
3. *Brassica juncea* (L.) Czern.
4. *Brassica napus* L.
5. *Brassica oleracea* L. var. *capitata* L.
6. *Cakile edentula* (Bigelow) Hook.
7. *Cardamine hirsuta* L.
8. *Erysimum cheiranthoides* L.
9. *Lepidium campestre* (L.) R.Br.
10. *Lepidium virginicum* L.
11. *Lunaria annua* L.
12. *Nasturtium officinale* R.Br.
13. *Orychophragmus violaceus* O.E.Schulz
14. *Raphanus raphanistrum* L.
15. *Rapistrum rugosum* (L.) All.
16. *Rorippa sylvestris* (L.) Besser
17. *Sinapis arvensis* L.
18. *Sisymbrium altissimum* L.
19. *Sisymbrium officinale* (L.) Scop.
20. *Sisymbrium officinale* (L.) Scop. var. *leiocarpum* DC.
21. *Thlaspi arvense* L.

セイヨウワサビ 01
 ハルザキヤマガラシ 08
 カラシナ 01
 セイヨウアブラナ 06
 カンラン 01
 オニハマダイコン 06
 ミチタネツケバナ 08
 エゾスズシロ 01
 ウロコナズナ 01
 マメグンバイナズナ 08
 ゴウダソウ 05
 オランダガラシ 06
 ハナダイコン 01
 セイヨウノダイコン 01
 ミヤガラシ 02
 キレハイヌガラシ 01
 ノハラガラシ 03
 ハタザオガラシ 02
 カキネガラシ 01
 ハマカキネガラシ 01
 グンバイナズナ 03

Crassulaceae ベンケイソウ科

1. *Sedum sarmentosum* Bunge

ツルマンネングサ 09

Saxifragaceae ユキノシタ科

1. *Ribes rubrum* L.
2. *Ribes uva-crispa* L.

フサスグリ 05
 マルスグリ

Rosaceae バラ科

1. *Chaenomeles speciosa* (Sweet) Nakai
2. *Cotoneaster horizontalis* Decne.
3. *Fragaria ananassa* Duchesne
4. *Fragaria vesca* L.
5. *Potentilla anserina* L.
6. *Potentilla recta* L.
7. *Potentilla supina* L.
8. *Prunus salicina* Lindl.
9. *Pyracantha angustifolia* C.K.Schneid.
10. *Rubus allegheniensis* Porter
11. *Rubus fruticosus* L.

ボケ 01
 ベニシタン 01
 オランダイチゴ 04
 エゾヘビイチゴ 01
 ヨウシュノツルキンバイ 01
 オオヘビイチゴ 01
 オキジムシロ 01
 スモモ 09
 タチバナモドキ 01
 クロミキイチゴ 01
 セイヨウヤブイチゴ 01

Leguminosae マメ科

1. *Amorpha fruticosa* L.
2. *Astragalus sinicus* L.
3. *Cytisus scoparius* Link
4. *Lotus corniculatus* L.
5. *Medicago lupulina* L.
6. *Medicago polymorpha* L.
7. *Medicago sativa* L.
8. *Melilotus officinalis* (L.) Pall.
9. *Melilotus officinalis* (L.) Pall. subsp. *alba* (Medik.) H. Ohashi et Tateishi
10. *Melilotus suaveolens* Ledeb.
11. *Robinia pseudoacacia* L.

イタチハギ 09
 ゲンゲ
 エニシダ 06
 セイヨウミヤコグサ
 コメツブウマゴヤシ 02
 ウマゴヤシ 01
 ムラサキウマゴヤシ 01
 セイヨウエビラハギ 01
 シロバナシナガワハギ 04
 シナガワハギ 05
 ハリエンジュ 10

12. <i>Sesbania exaltata</i> (Raf.) Cory	アメリカツノクサネム	01
13. <i>Trifolium campestre</i> Schreb.	クスマツメクサ	04
14. <i>Trifolium dubium</i> Sibth.	コメツブツメクサ	07
15. <i>Trifolium hybridum</i> L.	タチオランダゲンゲ	08
16. <i>Trifolium incarnatum</i> L.	ベニバナツメクサ	01
17. <i>Trifolium pratense</i> L.	ムラサキツメクサ	10
18. <i>Trifolium pratense</i> L. form. <i>albiflorum</i> Alef.	セツカツメクサ	
19. <i>Trifolium repens</i> L.	シロツメクサ	10
20. <i>Trifolium repens</i> L. form. <i>roseum</i> Peterm.	モモイロツメクサ	
21. <i>Vicia villosa</i> Roth	ビロードクサフジ	01
22. <i>Vicia villosa</i> Roth var. <i>glabrescens</i> Koch	ナヨクサフジ	01
Oxalidaceae カタバミ科		
1. <i>Oxalis articulata</i> Savigny	イモカタバミ	
2. <i>Oxalis corymbosa</i> DC.	ムラサキカタバミ	03
Geraniaceae フウロソウ科		
1. <i>Erodium cicutarium</i> L'Hér. ex Aiton	オランダフウロ	01
2. <i>Geranium carolinianum</i> L.	アメリカフウロ	01
3. <i>Geranium molle</i> L.	ヤワゲフウロ	01
Linaceae アマ科		
1. <i>Linum virginianum</i> L.	キバナノマツバニンジン	03
Euphorbiaceae トウダイグサ科		
1. <i>Euphorbia cyparissias</i> L.	マツバトウダイ	03
2. <i>Euphorbia maculata</i> L.	オオニシキソウ	
3. <i>Euphorbia supina</i> Rafin. ex H.Boissieu	コニシキソウ	08
Simaroubaceae ニガキ科		
1. <i>Ailanthus altissima</i> (Miller) Swingle	シンジュ	07
Meliaceae センダン科		
1. <i>Cedrela sinensis</i> Juss.	チャンチン	02
Anacardiaceae ウルシ科		
1. <i>Rhus verniciflua</i> Stokes	ウルシ	09
Sapindaceae ムクロジ科		
1. <i>Cardiospermum halicacabum</i> L.	フウセンカズラ	01
Malvaceae アオイ科		
1. <i>Abutilon theophrasti</i> Medik.	イチビ	05
2. <i>Hibiscus syriacus</i> L.	ムクゲ	03
3. <i>Malva moschata</i> L.	ジャコウアオイ	01
4. <i>Malva neglecta</i> Wallr.	ゼニバアオイ	01
5. <i>Malva sylvestris</i> L. var. <i>mauritiana</i> (L.) Boll	ゼニアオイ	02
6. <i>Malva verticillata</i> L.	フユアオイ	01
7. <i>Sida rhombifolia</i> L.	キンゴジカ	01
8. <i>Sida spinosa</i> L.	アメリカキンゴジカ	03
Sterculiaceae アオギリ科		
1. <i>Firmiana simplex</i> W.Wight	アオギリ	01
Violaceae スミレ科		
1. <i>Viola tricolor</i> L.	サンシキスミレ	03

Cucurbitaceae ウリ科	
1. <i>Sicyos angulatus</i> L.	アレチウリ 07
Onagraceae アカバナ科	
1. <i>Oenothera biennis</i> L.	メマツヨイグサ 10
2. <i>Oenothera erythrosepala</i> Borbás	オオマツヨイグサ 09
3. <i>Oenothera grandis</i> (Britton) Smyth	オオキレハマツヨイグサ 03
4. <i>Oenothera laciniata</i> Hill	コマツヨイグサ 01
5. <i>Oenothera perennis</i> L.	ヒナマツヨイグサ 01
6. <i>Oenothera speciosa</i> Nutt. var. <i>childsii</i> (L.H.Bailey) Manz	ヒルザキモモイロツキミソウ 01
7. <i>Oenothera stricta</i> Ledeb.	マツヨイグサ 01
Araliaceae ウコギ科	
1. <i>Eleutherococcus sieboldianus</i> (Makino) Koidz.	ヒメウコギ 08
Umbelliferae セリ科	
1. <i>Daucus carota</i> L.	ノラニンジン 07
2. <i>Foeniculum vulgare</i> Mill.	ウイキョウ 01
Ebenaceae カキノキ科	
1. <i>Diospyros kaki</i> Thunb.	カキノキ 08
2. <i>Diospyros lotus</i> L.	マメガキ 06
Apocynaceae キョウチクトウ科	
1. <i>Vinca major</i> L.	ツルニチニチソウ 07
Rubiaceae アカネ科	
1. <i>Sherardia arvensis</i> L.	ハナヤエムグラ
Polemoniaceae ハナシノブ科	
1. <i>Phlox paniculata</i> L.	クサキョウチクトウ 04
Convolvulaceae ヒルガオ科	
1. <i>Convolvulus arvensis</i> L.	セイヨウヒルガオ 01
2. <i>Cuscuta pentagona</i> Engelm.	アメリカネナシカズラ 07
3. <i>Ipomoea hederacea</i> (L.) Jacq.	アメリカアサガオ 01
4. <i>Ipomoea lacunosa</i> L.	マメアサガオ 02
5. <i>Ipomoea purpurea</i> (L.) Roth	マルバアサガオ 02
6. <i>Quamoclit coccinea</i> (Lottl.) Moench	マルバルコウ 01
Boraginaceae ムラサキ科	
1. <i>Myosotis arvensis</i> (L.) Hill	ノハラムラサキ 06
2. <i>Myosotis discolor</i> Pers.	ハマワスレナグサ 01
3. <i>Myosotis scorpioides</i> L.	ワスレナグサ 06
4. <i>Symphytum officinale</i> L.	ヒレハリソウ 08
Labiatae シソ科	
1. <i>Ajuga reptans</i> L.	セイヨウジュウニヒトエ 02
2. <i>Lamium hybridum</i> Vill.	モミジバヒメオドリコソウ 01
3. <i>Lamium purpureum</i> L.	ヒメオドリコソウ 08
4. <i>Mentha cardiaca</i> Baker	アメリカハッカ 01
5. <i>Mentha spicata</i> L. var. <i>crispa</i> Benth.	オランダハッカ 03
6. <i>Monarda didyma</i> L.	タイマツバナ 01
7. <i>Perilla frutescens</i> (L.) Britton	エゴマ 05
8. <i>Perilla frutescens</i> (L.) Britton var. <i>crispa</i> (Thunb.) Decne.	シソ 09
9. <i>Physostegia virginiana</i> Benth.	ハナトラノオ 04
10. <i>Salvia reflexa</i> Hornem.	イヌヒメコズチ 02

Solanaceae ナス科

1. <i>Datura innoxia</i> Mill.	ケチョウセンアサガオ	01
2. <i>Datura stramonium</i> L.	シロバナチョウセンアサガオ	04
3. <i>Nicandra physalodes</i> (L.) Pers.	オオセンナリ	02
4. <i>Petunia</i> × <i>hybrida</i> Vilm.	ツクバネアサガオ	02
5. <i>Physalis alkekengi</i> L. var. <i>franchetii</i> (Mast.) Hort.	ホオズキ	06
6. <i>Solanum americanum</i> Mill.	アメリカイヌホオズキ	01
7. <i>Solanum carolinense</i> L.	ワルナスビ	05

Scrophulariaceae ゴマノハグサ科

1. <i>Digitalis purpurea</i> L.	キツネノテブクロ	06
2. <i>Linaria canadensis</i> (L.) Dum.Cours.	マツバウンラン	01
3. <i>Linaria vulgaris</i> L.	ホソバウンラン	05
4. <i>Lindernia dubia</i> (L.) Pennell	アメリカアゼナ	09
5. <i>Mimulus luteus</i> L.	ニシキミゾホオズキ	02
6. <i>Verbascum blattaria</i> L.	モウズイカ	04
7. <i>Verbascum blattaria</i> L. form. <i>erubescens</i> Brügger	シロバナモウズイカ	02
8. <i>Verbascum thapsus</i> L.	ビロードモウズイカ	08
9. <i>Verbascum virgatum</i> Stokes	アレチモウズイカ	01
10. <i>Veronica arvensis</i> L.	タチイヌノフグリ	09
11. <i>Veronica hederaefolia</i> L.	フラサバソウ	01
12. <i>Veronica persica</i> Poir.	オオイヌノフグリ	08
13. <i>Veronica serpyllifolia</i> L.	コテングクワガタ	03

Bignoniaceae ノウゼンカズラ科

1. <i>Catalpa ovata</i> G.Don	キササゲ	05
2. <i>Paulownia tomentosa</i> (Thunb.) Steud.	キリ	09

Plantaginaceae オオバコ科

1. <i>Plantago lanceolata</i> L.	ヘラオオバコ	10
----------------------------------	--------	----

Valerianaceae オミナエシ科

1. <i>Valerianella locusta</i> (L.) Betcke	ノヂシャ	04
--	------	----

Compositae キク科

1. <i>Achillea millefolium</i> L.	セイヨウノコギリソウ	08
2. <i>Ambrosia artemisiifolia</i> L.	ブタクサ	09
3. <i>Ambrosia trifida</i> L.	クワモドキ	08
4. <i>Anthemis arvensis</i> L.	キゾメカミツレ	01
5. <i>Anthemis cotula</i> L.	カミツレモドキ	06
6. <i>Arctium lappa</i> L.	ゴボウ	04
7. <i>Artemisia apiacea</i> Hance	カワラニンジン	01
8. <i>Aster novi-belgii</i> L.	ユウゼンギク	03
9. <i>Aster subulatus</i> Michx.	ホウキギク	02
10. <i>Aster subulatus</i> Michx. var. <i>sandwicensis</i> A.G.Jones	ヒロハホウキギク	01
11. <i>Bellis perennis</i> L.	ヒナギク	01
12. <i>Bidens bipinnata</i> L.	コバノセンダングサ	01
13. <i>Bidens frondosa</i> L.	アメリカセンダングサ	10
14. <i>Bidens pilosa</i> L. var. <i>minor</i> (Blume) Sherff	コシロノセンダングサ	01
15. <i>Boltonia asteroides</i> L'Hér.	アメリカギク	05
16. <i>Centaurea solstitialis</i> L.	イガヤグルマギク	02
17. <i>Chrysanthemum coronarium</i> L.	シュンギク	01
18. <i>Chrysanthemum leucanthemum</i> L.	フランスギク	09
19. <i>Cichorium intybus</i> L.	キクニガナ	01
20. <i>Cirsium arvense</i> (L.) Scop.	セイヨウトゲアザミ	01
21. <i>Cirsium vulgare</i> (Savi) Ten.	アメリカオニアザミ	07
22. <i>Conyza canadensis</i> (L.) Cronquist	ヒメムカシモギ	10
23. <i>Conyza sumatrensis</i> (Retz.) Walker	オオアレチノギク	09

24. <i>Coreopsis lanceolata</i> L.	オオキンケイギク	07
25. <i>Coreopsis tinctoria</i> Nutt.	ハルシャギク	01
26. <i>Cosmos bipinnatus</i> Cav.	オオハルシャギク	08
27. <i>Crassocephalum crepidioides</i> (Benth.) S.Moore	ベニバナボロギク	07
28. <i>Crepis tectorum</i> L.	ヤネタビラコ	04
29. <i>Eclipta alba</i> (L.) Hassk.	アメリカタカサブロウ	02
30. <i>Erechtites hieracifolia</i> (L.) Raf. ex DC.	ダンドボロギク	10
31. <i>Erigeron philadelphicus</i> L.	ハルジオン	09
32. <i>Eupatorium rugosum</i> Houtt.	マルバフジバカマ	05
33. <i>Galinsoga quadriradiata</i> Ruiz et Pav.	ハキダメギク	06
34. <i>Guizotia abyssinica</i> (L.f.) Cass.	キバナタカサブロウ	02
35. <i>Helianthus annuus</i> L.	ヒマワリ	01
36. <i>Helianthus debilis</i> Nutt.	ヒメヒマワリ	01
37. <i>Helianthus strumosus</i> L.	イヌキクイモ	04
38. <i>Helianthus tuberosus</i> L.	キクイモ	07
39. <i>Hieracium aurantiacum</i> L.	コウリントンポポ	06
40. <i>Hypochaeris radicata</i> L.	ブタナ	09
41. <i>Lactuca serriola</i> L.	トゲヂシャ	08
42. <i>Lapsana communis</i> L.	ナタネタビラコ	01
43. <i>Matricaria chamomilla</i> L.	カミツレ	01
44. <i>Matricaria inodora</i> L.	イヌカミツレ	03
45. <i>Matricaria matricarioides</i> (Less.) Porter	コシカギク	03
46. <i>Rudbeckia hirta</i> L. var. <i>pulcherrima</i> Farw.	アラゲハンゴンソウ	07
47. <i>Rudbeckia laciniata</i> L.	オオハンゴンソウ	10
48. <i>Rudbeckia laciniata</i> L. var. <i>hortensis</i> Bailey	ヤエザキオオハンゴンソウ	07
49. <i>Senecio vulgaris</i> L.	ノボロギク	09
50. <i>Solidago altissima</i> L.	セイタカアワダチソウ	08
51. <i>Solidago gigantea</i> Aiton var. <i>leiophylla</i> Fernald	オオアワダチソウ	09
52. <i>Sonchus asper</i> (L.) Hill	オニノゲシ	10
53. <i>Sonchus oleraceus</i> L.	ノゲシ	08
54. <i>Stenactis annua</i> (L.) Cass.	ヒメジョオン	10
55. <i>Stenactis strigosa</i> (Muhl.) DC.	ヘラバヒメジョオン	07
56. <i>Taraxacum laevigatum</i> DC.	アカミタンポポ	07
57. <i>Taraxacum officinale</i> Weber	セイヨウタンポポ	10
58. <i>Verbesina alternifolia</i> (L.) Britton ex Kearney	ハチミツソウ	02
59. <i>Xanthium italicum</i> Moretti	イガオナモミ	07
60. <i>Xanthium occidentale</i> Bertol.	オオオナモミ	06

Monocotyledoneae 単子葉植物

Hydrocharitaceae トチカガミ科

1. <i>Egeria densa</i> Planch.	オオカナダモ	01
2. <i>Elodea nuttallii</i> (Planch.) St. John	コカナダモ	05

Liliaceae ユリ科

1. <i>Asparagus officinalis</i> L.	オランダキジカクシ	03
2. <i>Lilium lancifolium</i> Thunb.	オニユリ	08
3. <i>Muscari botryoides</i> Mill.	ルリムスカリ	01
4. <i>Ornithogalum tenuifolium</i> Guss.	ホソバオオアマナ	01
5. <i>Ruscus aculeatus</i> L.	ナギイカダ	01

Amaryllidaceae ヒガンバナ科

1. <i>Lycoris radiata</i> (L'Hér.) Herb.	ヒガンバナ	02
2. <i>Lycoris squamigera</i> Maxim.	ナツズイセン	06
3. <i>Narcissus tazetta</i> L. var. <i>chinensis</i> Roem.	スイセン	07

Dioscoreaceae ヤマノイモ科

1. <i>Dioscorea batatas</i> Decne.	ナガイモ	05
------------------------------------	------	----

Pontederiaceae ミズアオイ科

1. *Eichhornia crassipes* Solms

ホテアアオイ 01

Iridaceae アヤメ科

1. *Iris japonica* Thunb.

シャガ 08

2. *Iris pseudacorus* L.

キショウブ 09

3. *Tritonia crocosmaeflora* Lemoine

ヒメヒオウギズイセン 08

Commelinaceae ツユクサ科

1. *Tradescantia reflexa* Rafin.

ムラサキツユクサ 05

Bambusaceae タケ科

1. *Phyllostachys aurea* Carrière ex A. et C.Riv.

ホテイチク 04

2. *Phyllostachys bambusoides* Siebold et Zucc.

マダケ 07

3. *Phyllostachys nigra* (Lodd.) Munro

クロチク 02

4. *Phyllostachys nigra* (Lodd.) Munro var. *henonis* (Bean) Stapf ex Rendle

ハチク 07

5. *Phyllostachys pubescens* Mazel ex Houz.

モウソウチク 07

Poaceae イネ科

1. *Agrostis* × *dimophlemma* Ohwi

バケヌカボ 03

2. *Agrostis gigantea* Roth

コヌカグサ 10

3. *Agrostis gigantea* Roth form. *aristigera* (Fernald)

ノゲコヌカグサ 01

4. *Agrostis nigra* With.

クロコヌカグサ 03

5. *Agrostis stolonifera* L.

ハイコヌカグサ 08

6. *Agrostis tenuis* Sibth.

イトコヌカグサ 05

7. *Aira caryophylla* L.

ヌカススキ 02

8. *Alopecurus pratensis* L.

オオズメノテッポウ 06

9. *Ammophila breviligulata* Fernald

オオハマガヤ 04

10. *Andropogon virginicus* L.

メリケンカルカヤ 01

11. *Anthoxanthum odoratum* L.

ハルガヤ 10

12. *Arrhenatherum elatius* (L.) P.Beauv. ex J. et C.Presl

オオカニツリ 03

13. *Arrhenatherum elatius* (L.) P.Beauv. ex J. et C.Presl var. *bulbosum* (Willd.) Spenn.

チョロギガヤ 04

14. *Avena fatua* L.

カラスムギ 03

15. *Avena sativa* L.

マカラスムギ 02

16. *Brachiaria subquadripara* (Trin.) Hitch.

ニクキビ 01

17. *Briza maxima* L.

コバンソウ 04

18. *Bromus commutatus* Schrad.

クゲチャヒキ 06

19. *Bromus diandrus* Roth

ヒゲナガスズメノチャヒキ 01

20. *Bromus inermis* Leyss.

コスズメノチャヒキ 02

21. *Bromus molliformis* Lloyd

ハトノチャヒキ 03

22. *Bromus secalinus* L.

カラスノチャヒキ 01

23. *Bromus sitchensis* Trin.

ノゲイヌムギ 01

24. *Bromus sterilis* L.

アレチノチャヒキ 02

25. *Bromus tectorum* L.

ウマノチャヒキ 05

26. *Bromus tectorum* L. var. *glabratus* Spenn.

メウマノチャヒキ 01

27. *Bromus unioloides* Humb.

イヌムギ 02

28. *Coix lacryma-jobi* L.

ジュズダマ 01

29. *Cynodon dactylon* (L.) Pers.

ギョウギシバ 08

30. *Cynosurus echinatus* L.

ヒゲガヤ 04

31. *Dactylis glomerata* L.

カモガヤ 10

32. *Echinochloa utilis* Ohwi et Yabuno

ヒエ 01

33. *Elymus repens* (L.) Gould

シバムギ 05

34. *Elymus repens* (L.) Gould var. *aristatus* Baumg.

ノゲシバムギ 01

35. *Eragrostis cilianensis* (All.) Link ex Vign.-Lut.

スズメガヤ 01

36. *Eragrostis curvula* (Schrad.) Nees

シナダレスズメガヤ 09

37. *Eragrostis minor* Host

コスズメガヤ 04

38. *Festuca arundinacea* Schreb.

オニウシノケグサ 10

39. *Festuca pratensis* Huds.

ヒロハノウシノケグサ 01

40. <i>Holcus lanatus</i> L.	シラゲガヤ	08
41. <i>Hordeum jubatum</i> L.	ホソノゲムギ	01
42. <i>Hordeum vulgare</i> L.	オオムギ	01
43. <i>Lolium × hybridum</i> Hausskn.	ネズミホソムギ	03
44. <i>Lolium multiflorum</i> Lam.	ネズミムギ	09
45. <i>Lolium multiflorum</i> Lam. form. <i>ramosum</i> Guss.	エダウチネズミムギ	
46. <i>Lolium perenne</i> L.	ホソムギ	09
47. <i>Lolium temulentum</i> L.	ドクムギ	01
48. <i>Panicum dichotomiflorum</i> Michx.	オオクサキビ	09
49. <i>Panicum miliaceum</i> L.	キビ	01
50. <i>Phalaris canariensis</i> L.	カナリークサヨシ	03
51. <i>Phleum pratense</i> L.	オオアワガエリ	10
52. <i>Poa annua</i> L. var. <i>reptans</i> Hausskn.	ツルスズメノカタビラ	07
53. <i>Poa compressa</i> L.	コイチゴツナギ	05
54. <i>Poa humilis</i> Ehrh. ex Hoffm.	ミスジナガハグサ	02
55. <i>Poa palustris</i> L.	ヌマイチゴツナギ	07
56. <i>Poa pratensis</i> L.	ナガハグサ	10
57. <i>Poa pratensis</i> L. var. <i>strigosa</i> (Hoffm.) Gaud.	ホソバナナガハグサ	06
58. <i>Poa trivialis</i> L.	オオスズメノカタビラ	07
59. <i>Secale cereale</i> L.	ライムギ	01
60. <i>Sorghum bicolor</i> Moench var. <i>hoki</i> Ohwi	ホウキモロコシ	01
61. <i>Sorghum halepense</i> (L.) Pers.	セイバンモロコシ	02
62. <i>Sorghum halepense</i> (L.) Pers. var. <i>muticum</i> (Hack.) Grossh.	ヒメモロコシ	01
63. <i>Triticum aestivum</i> L.	コムギ	01
64. <i>Vulpia myuros</i> (L.) C.C.Gmel.	ナギナタガヤ	08
Typhaceae ガマ科		
1. <i>Typha laxmannii</i> Lepech.	モウコガマ	01
Zingiberaceae ショウガ科		
1. <i>Zingiber mioga</i> (Thunb.) Roscoe	ミョウガ	09